

東久延 議員



(二括質問方式)

① えひめ国体力ヌー競技

② 高齢ドライバーの運転免許自主返納問題

えひめ国体力ヌー競技について

問 国体では、全国各地からリハーサル大会の数倍の方が来場されると思うが、想定人数と輸送体制はどのようになっているのか。

また、駐車場から会場までの輸送だけではなく、市内の交通要衝となるJR伊予大洲駅から会場までの輸送や、開催日程が一部重要なソフトボール会場（平野の運動

国体カヌースプリント競技が行われる「鹿野川湖」



公園)との会場間輸送をどのように考えているのか。

答 国体期間中の来場者数は、先催地の実績から3競技全体で約2万人を見込んでいます。そのうちカヌースプリント競技の1日当たりの来場者数は、1,500人から2,000人程度を想定しています。そのほとんどの方が、自動車での来場を見込んでおり、風の博物館周辺に約700台分の駐車スペースを確保する予定です。なお、風の博物館から会場までの輸送については、今大会同様シャトル

ルバスでの輸送を考えています。JR伊予大洲駅から会場までのシャトルバスの運行も計画していますが、10月1日、2日の両日は、平野の運動公園でのソフトボール競技も同時開催となりますので、両会場を結ぶバスの運行ルートや運行間隔なども検討しながら、よりよい輸送計画を策定していきたいと考えています。

高齢ドライバーの運転免許自主返納問題について

問 平成10年より、運転免許の自主返納という制度が始まっている。全国的にも交通事故件数自体は年々減少しているものの、高齢ドライバーによる交通事故は増加する一方である。全国的には自主返納を促進するため、さまざまな特典を受けられるようになっていそうだが、本市、愛媛県ではどのような特典が受けられるのか。

答 返納者に対する特典については、県内150事業者において、さまざまな支援事業を実施されており、市内では、宇和島自動車、伊予銀行、愛媛銀行、えひめ信用金庫、愛媛たいき農業協同組合、オズメッセ21、アイアイエー

大洲店、四国クボタ、ハタダ、サークルK四国の14事業所において、バス運賃の半額割引、預金利息の割り増し、商品購入割引、サービスポイントの優遇、買い物券贈呈などを提供されています。また、大洲交通安全協会においても会員限定ですが、運転経歴証明書発行手数料の半額を補助する事業を実施する予定とお聞きしています。

問 運転免許の自主返納は、田舎では大変な問題である。公共交通のない郊外や山間部では、運転免許の自主返納は進まない。そこで自治会、公民館等に小型バスを月一、二回貸し出すことはできないのか。

また、本市の今後の対応をどのように考えているのか。

答 周辺部の交通手段の確保における解消策の一つとして、平成27年度よりスクールバスの住民混乗に加え、スクールバスの空き時間利用の運行を試験的に行っているところですが、また、来年度に着手する本市の公共交通の基本計画となる地域公共交通網形成計画の策定作業において、それぞれの地域の実情に応じた公共交通の整備、確保に努めていきたいと考えています。